

難削材の切削加工に従事する技能・技術者等へ最適な講座です。

難削材の切削加工実習と検証を通して、切削条件や工具選定、材料特性などに関連する技術を習得します。

難削材の切削加工技術 (チタン合金編) 講座

日時	令和7年 2月12日(水)~13(木) 2日間 9:30~16:30 (昼休憩1時間)		
会場	ポリテクセンター鳥取 (鳥取市若葉台南7-1-11)		
講師	ポリテクセンター鳥取 職業能力指導員 西村 惇也 (にしむら じゅんや) 三菱マテリアル株式会社加工事業カンパニー営業本部技術営業部ツーリングマネジメント室設計グループ 大分 義光 (おおいた よしみつ)		
目的	このコースは医療機器製造の業務を遂行する上で必要となる職業能力やその能力の習得に必要な訓練要素などを整理し、医療機器の設計や製造業務等における業務上の課題解決にお役立ていただけるように企画されています。 医療機器製造企業だけでなく、参入を検討中の企業、医療機器には携わっていないが難削材切削の人材育成を考えておられる企業の方に向け、難削材のトラブル対策実習を通して、難削材の材料特性や工具選択、切削条件等、難削材を切削加工するために必要となる知識と技術の習得を目的としています。		
養成する能力	生産性の向上を実現できる能力		
締切り	令和7年 1月14日(火)15時まで	定員	10名(先着順)
受講料	17,000円/人 (テキストを含む)		
持ち物	筆記用具、作業服(上下)、帽子、安全靴		
申込み手続き	申込みは[とっとり電子申請サービス] (以下のURL) からお願いします。 https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14171 入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定しておりません。 申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。 (定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。) ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。		

講座概要

- 医療機器に用いられる材料について
 - 医療機器用素材の条件
 - 医療機器分野で用いられる材料
ステンレス鋼、チタン合金、コバルトクロム合金
 - 医療機器部品の製造工程
- 難削材の特性および適した切削工具
 - 切削加工の3条件
 - 難削材のトラブル現象
 - 難削材の材料特性 (なぜ削りにくいのか)
 - 工具材種の選ぶ方、コーティングの付加価値
 - 切削工具の刃形形状の選び方
- 難削材の切削加工実習
 - 難削材の加工実習
切削力の測定及び評価、表面粗さの測定及び評価、加工面の観察および評価、切りくずの観察及び評価、工具刃先の観察および評価
 - 被削性の確認と最適化に向けての検証
- 難削材加工の検証およびトラブル対策実習
 - 工具材種の検証とトラブル対策
 - 切削条件の検証とトラブル対策
 - 切削油剤の検証とトラブル対策

